



令和7年度は、みえ森と緑の県民税を活用し、以下の事業を実施しました。

全ての事業において、三重森林インストラクター会に講師を務めていただきました。

・令和7年度 里山保全基礎講座 (全5回講座)

第1回 令和7年9月27日 : 座学「わたしたちの暮らしと里山」

第2回 令和7年11月8日 : 実践「安全な作業と道具の使い方」

第3回 令和7年12月13日 : 実践「間伐・除伐作業」

第4回 令和8年1月24日 : 実践「間伐・除伐作業」

第5回 令和8年2月11日 : 座学「これからの里山づくり」

本講座は、里山保全を安全に進めるために必要な基礎知識や技術を学ぶことができます。座学では里山に関する知識について、実践ではノコギリやロープなどの道具の安全な使い方や竹木の伐採方法などを学びました。講座終了後、自ら市民団体に加入し、里山保全活動に取り組まれている方もいらっしゃいます。



・令和7年度 里山保全体験

小中学生を対象に実体験を通じて里山や自然環境への理解を深めてもらうための催物を開催しました。

◆ 第1回 竹の工作体験

令和7年8月6日

竹についての講義やノコギリ、小刀を使用して竹を使った工作を行いました。各々が竹とんぼ、コップ、箸などを製作しました。



◆ 第2・3回 シイタケの菌打ち体験

令和8年3月7日 ※同内容を2部制で実施

キノコについての講義やシイタケの菌打ちを行いました。ドリルやハンマーの使用、原木へ菌の打ち込みなど、非日常的な体験に一生懸命取り組む姿が見受けられました。

